



★「食品ロス」とは、まだ食べられるのに捨てられている食品のこと
©岡山県「ももっち・うらっち」

令和8年9月9日

お知らせ

所 属	岡山県備中県民局地域政策部環境課
担 当	池田
電 話	086-434-7066(直通)
発表クラブ	倉敷・総社・笠岡・井原・高梁・新見

(一社)コノヒトカンが食品ロスに関する教材を作成しました！

一般社団法人コノヒトカン（倉敷市笹沖 1240-3、代表理事 三好千尋）が、「備中地域みらいづくり支援事業」を活用し、食品ロス等を題材にした小学生用探求学習教材を作成しましたので、お知らせします。

なお、今後、備中地域の小学校へ無料で提供し、授業での活用をスタートします。

記

- 1 名 称 未来への設計図～フードロス対策から始まる私だけのストーリー～
- 2 規 格 A4 40 頁、両面カラー
- 3 作成部数 700 部
- 4 対 象 小学4年生から6年生
- 5 内 容
 - ・身近な食品ロスを入口に、食・防災・地域・ウェルビーイングを学びます。
 - ・未来のキャリア教育につながり、「未来への設計図」を描きます。
 （詳細は（一社）コノヒトカンHP：<https://www.konohitokan.com>）
- 6 問い合わせ先

（一社）コノヒトカン（担当：三好）
電 話：090-3137-9896
e-mail：mirai@konohitokan.com

（参考：備中地域みらいづくり支援事業）

岡山県備中県民局では、NPO、地域活動団体、企業等が地域の諸課題の解決に向けて行う公益性の高い事業を支援することを目的に「備中地域みらいづくり支援事業」を実施

（参考：（一社）コノヒトカン採択事業（R7、R8 年度）

未来を担う子どもたちに「考え、探求し、行動する」力を身に 着けてもらうため、食品ロス問題やコノヒトカンの活動等を題材にした小学校用学習教材の制作、普及を図り、教育現場での活用を推進する。

